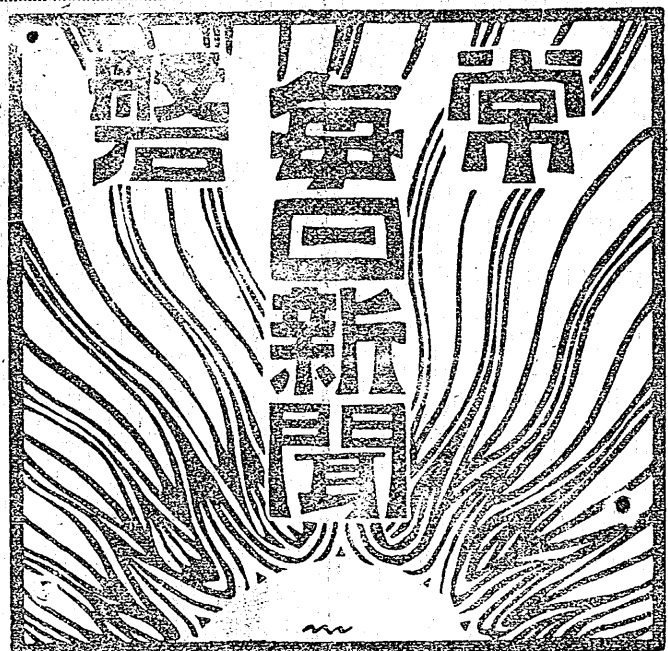


發行編輯人 川崎文治  
本社同番地 (電話六三〇番)  
印刷所 常盤毎日印刷所



定部金貳錢 廣告五號十二行 刊日毎  
郵税五厘 料一十錢 日刊 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日一十二月一十

**常盤毎日新聞**  
齒の手入れ  
法學士 濱崎善二郎

(二)

私が他人に誇り得ることがあればそれは歯の手入れである。歯そのものは御覽の通り決してたちの良いこととはない。そのたちの良き歯をこれ位に持ちこたへてゐるのは不慮の手入れの結果であることは疑ない。私の友人のすべてが私の歯の手入れには感心してゐる。たゞ感心するだけではない。やれないらしい。私の家内などは年中歯痛で泣き顔してゐる私が始終側から

督勵してもやらぬをじて痛くなればすぐ歯醫者に飛んで行く何のさまだ。夕食後一度でよいから磨けといふても今の所駄目です。然し今度貴社の御企を機として家内に丈は強制的にもせよ是非勵行せしむる事にします。

私は是迄いろ／＼のブラシ磨粉を使ふて見たがブラシでは萬歳、磨粉ではライオンのチューブ入のやうな良品は一つも見當らなかつた。たまたまライオンが手に入らぬがライオンには比すべくもないので捨て、願ひなかつた。

**一冊の代金**  
御希望通りな  
**五冊の雑誌**  
自由の讀める  
**川崎文庫**  
電話六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

**御定食**  
錢十五前一人一御  
御香焼吸さ  
のの物肴物し  
飯物肴物し

うごん。そは  
うなぎ。天井  
親子井。五もく  
一品  
料理 まつや  
平町長橋町

**各種 休養 寒暖計 関内藥局**  
電話四〇番

**冬服新荷着**  
御氣に召す洋服が  
澤山揃ひました  
紺黒サージス  
ツチメルトン三ツ組  
其他 立エリ上下  
學生服豊富  
磐城平町二丁目  
なかや洋服店  
電話二〇三番

**龍功散**  
「他ノ藥ニテ効能無キ御方ハ龍功散ヲ吞ンデ卓絶スル」  
登錄 効能ヲ御試下サイ

商標 たんせきの妙藥  
せんそくの妙藥

本舖 **渡邊龍功堂**  
平町三丁目電話百八番

内科・外科・花柳病科  
耳鼻咽喉科・婦人科  
**赤心堂病院**  
平町四丁目電話四七五番

**便利と經濟の親玉**

瓦斯で火をおこすには電氣ト金物特賣の「瓦斯火おこし」に限りません。炭がくすれず取扱に便利でございませう。特價たつた金貳拾錢です。御家庭用の釘抜き又は金鉋には「小松式四德金鉋」をおすすめ致します。特價僅か廿貳錢で其の便利に驚きます。

特製打及物はすべて請合ひます  
經濟の親玉文化籠、東洋籠、大正籠の御試用を願ひます

どうぞ見るだけでも来て見て下さい

平停車場前 平電氣株式會社  
**電機ト金物販賣部**  
電話平四二八番

**親切第一**  
目課業營

裝飾器具  
電球・電線  
ベルト類  
芝浦「モートル」特約店  
日立「トランス」特約店  
電話機及各種乾電池  
通信用器具  
電機並諸機械修繕  
致マース

町治銀町平縣島福  
**會商業電平**  
番二一一平話電

迄日九廿リヨ日三廿月一十  
**冬物特價大賣出**

破格品提供

- 一、極一無地モス (九尺六寸物) 壹圓四拾五錢
- 二、友仙モス (壹尺) 拾參錢
- 三、白新モス (壹反) 壹圓參拾錢
- 四、兩毛ノル (壹丈物) 壹圓參拾錢
- 五、着尺モス (壹反) 四圓五拾錢

御祝儀物特價品 御仕立上り

松縮緬江戶襪上着 六拾五圓  
白紋羽二重下着 七拾八圓  
竹白縮緬江戶襪上着 九拾五圓  
梅白小濱縮緬江戶襪上着 九拾五圓  
外に丸帶各種豊富

**三井吳服店**  
平町 電話三八番  
毛糸賣出中は特に一オンス廿錢

**銀なべ**

牛鍋仕出相始め候  
**三三三三屋**

御入浴も御隨意です御散歩の折には是非従来同様御運び御風味の程を御願いたします

牛豚 氷  
**石川亭**  
平町田町電話四十三番

和洋銅鐵 釜屋商店  
磐城セメント會社特約店  
釜屋商店  
磐城平町五丁目電話一三九番

**公周旋業**  
實確切親  
**滑川敏之輔**  
(番三〇七話電)町田新町平

防寒用季節品  
足袋メリヤス類  
破格特價提供  
「小學生運動着足袋仕立物メリヤス類は特に割引致します」

**丸屋足袋店**  
平町一丁目

柏傳の  
**刺子染物**  
移轉謹告  
町治銀町平縣島福  
會商業電平  
店商伴吉  
隣り  
番三五話電

三國屋印刷所  
高野吉太郎

常磐片々
僅か十六歳で窃盗や詐欺、
調べて見ると三界に家なき
子であつた、
親の罪か、社會の罪か、
勝チブスで隔離されて居た
避病舎から退院して間もな
く賊を働く、
○
こんなのが生きて居る間は
社會も仲々負擔が重い、
○
平署重大犯人に逃げられて
上を下への大騒ぎ、暇な時
にはそれもよからう

子を刻一
病供子
つ一其もアリテフデ
寒さに向
ふにつれ
て幼児に
怖ろしい
デフテリ
アの時季
となり、
多風邪を引いて咽喉カタ
ルや鼻カタルを起して、後
併發するのです。デフテリ
アにも鼻のデフテリアと、
咽喉のデフテリアがあつて
鼻のデフテリアを知るには
鼻水が、 褐色を帯び
たり又は血が混つたりする
のでわかりますが、ひどく
なる鼻で呼吸が困難にな
つて甚だ苦しいものです、

子供は
咳をする度
に犬がはえるやうな奇聲を
伴ふこれをしらへるには匙
の柄を咽喉に入れるとおう
吐の形を現すのでデフテリ
アがあるかないかわわかま
す。これも
呼吸の
度に咳を伴
つて非常に苦しく手當がた
くれることとよりかへこのつ
かぬことになり、豫防
としてはまづ何より風邪を
引かせぬようにすることが
第一で
幼児は
暖まりやす
く冷えやすいから著替へ入
浴の時は殊に氣をつけ外の

期待さるる
「落花の譽」
廿六日に上演
昨報来る廿六日晝夜有聲座
に於て開催する和洋音樂演
奏大會にも上演する植竹源太
郎氏作歌の大越中佐を讚美
した「落花の譽」は琴曲界の
大老上原眞佐喜氏が作曲し
更らに尺八界の泰斗中尾都
山氏が尺八の節に合せ今や
全國的に彈吹され殊に上原
氏の手により數回各宮殿下
の前で御前演奏の光榮に接
した名曲であるが今回ピア

平區長及代理
本廿
一日の平區會にて決定した
區長及代理左記の如である
(古研町)區長代理木澤常
松(一丁目)同白土貞三(
二丁目)同關内慶治郎(
四丁目)區長草野源三郎
同代理松本愛三(鍛冶町)
區長國府田直義同代理酒
井政之助(堀の内)同代理
大和五平治(南白銀町)區
長宮崎善二郎同代理水野
龍太郎(舊城跡)同代理國
府田子之治(北白銀町)區
長山崎喜正

金融の緩慢は
高利貸の廢滅を
期待する絶好機會
利率低下が其導火線
下半年の決算も近づけば一
歳中の總決算も目前に迫
つて来るのだから通例なれ
ば金融界は逼迫の状態を呈
する筈だけれど今日の場合
は
不景氣も ドン底で
これから轉回の姿を見せや
うとする過渡期なので一般
的には頗る緩慢の實情にあ
る中央方面の銀行手許金は
極度にだぶついてゐるのは
勿論のこと地方の銀行でも
預金は集まる一方であつて
貸出しは
商工業の
不振から
來た擔保品の拂底となつて
思はしくないので年末を控
へて節季に近づいたとも思
はれぬほどの過剩難に陥つ
てゐるやうだ然しこれ等の
實態は兎角金利高に苦しみ
つゝある我國の
經濟界と
しては常
態に復して以て産業資金の
圓滑を實現する好機會とも
見るべきであらう東西兩都
の如きは既に預金協定率を
引下げて金利の順調なる推
移を示してゐるから年内に
は一般を通じての
金利引下
げが金融
緩慢を背景として現れるに
違ひない元來平町下は金利
の高率であるばかりでなく
高利貸のはびこる地方とし

至難では
ない市内
における金融業は頗る發達
して何等の不便をも感ぜぬ
のに拘らずなほ高利に苦し
む者の多きは遺憾とせざる
を得ないことになる目下銀行
筋の貸出し歩合は三錢乃至
三錢八厘なるに對して高利
貸の内には
二十錢以
上の日歩
をとり手数料前利子などの
内規を楯にいふべからざる
追求をなす始末であるから
その及ぼす影響は甚だしい
のである、されば金融の緩
慢を土臺として金利の低下
を實現しつゝある今日に於
いて一般の經濟思想を啓沃
し銀行の利用方を勸奨して
高利貸の廢滅を期待する好
機會であらうとのことである
佐藤氏母堂長逝前政
友會縣支部幹事長佐藤庄太

間もなく泥棒
直ちに御用
石城郡警崎村藤原炭礦坑夫
浦田常吉(三)は居村内數ヶ
所を荒して平署に逮捕され
昨日午后四時半頃引致され
退院して
間もなく泥棒
直ちに御用
石城郡警崎村藤原炭礦坑夫
浦田常吉(三)は居村内數ヶ
所を荒して平署に逮捕され
昨日午后四時半頃引致され
退院して
間もなく泥棒
直ちに御用
石城郡警崎村藤原炭礦坑夫
浦田常吉(三)は居村内數ヶ
所を荒して平署に逮捕され
昨日午后四時半頃引致され
退院して

少年賊
泥棒や詐欺
當時住所不定石城郡山田村
し、スリ鉢に入れてすりカ
レー粉と醬油砂糖を適宜に
入れて調味し、芋のゆで、
裏ごしにしたものとネギシ
イタケのあらきみを加へ
玉子一個入れ、よくませ合
せてキンツバの形にしメリ
ケン粉をつけて油で揚げて
大根御しで喰べます
▲江戸風の茶わん蒸 五人

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します

平署で保護中の
重大犯人が逃走
未だに手懸りなく
刑事變装して八方に飛ぶ
既報平署が茨城縣警察部か
らの依頼に依つて逮捕した
八千圓窃盜の重大犯人同縣
久慈郡諸富野村細貝幸一
(七)を平署に於て保護中、
二十日午前四時半平署員の
隙を狙つて逃走したので直
に附近の警察署に電話をか
けて逮捕依頼を發すると共
同日の宿直員である清水、
樋口、大賀の諸巡査は變装
して八方に飛び調査を開始
したが未だに何等の手掛か
りない

村一山寺に於て佛葬相替む
と享年八十二歳の高齡であ
る
村一山寺に於て佛葬相替む
と享年八十二歳の高齡であ
る
村一山寺に於て佛葬相替む
と享年八十二歳の高齡であ
る
村一山寺に於て佛葬相替む
と享年八十二歳の高齡であ
る

藤原瓦斯
慘死一週忌
供養を執行
石城郡警崎村藤原炭礦にて
は昨年十一月十八日坑内爆
發の爲め卅餘名の死傷者を
出した椿事の一週忌に相當
するを以つて一般休業し十
八日午前九時より藤原座に
於て供養を執行したと

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します

大字井の上字滑澤生れ山田
信義(一)假名は去月十二日
平町田町關内ツヤ方簞筒内
から現金四圓を窃取したが
尙ほ同人は材木町折箱屋高
橋三郎方に雇はれ中主人の
名前を利用して新川町正月屋
から四圓を騙取し平署に捕
はれた

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します

平町人事
出生
▲南野四一 新妻壽太郎氏三女愛子
▲死亡
▲久保町二八 武石ツヤ(七七)
前とすると玉子大二個を深
い井の中に割りよくませて
醬油二勺ダシ汁三合五勺位
を少々つゞ加へてませ一度
こします次に白焼ウナギ、
シイタケ、ギンナン三葉に
魚の切身か鶏肉の醬油へつ
けた物を茶碗に入れ前の玉
子の汁を五つに分けスタを
して十分位蒸します